



取扱説明書




このたびは ワークカプセル スーパーシェルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。




安全にお使いいただくために









この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が障害を負う可能性及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

-  記号は、気をつける必要があること(注意)を表しています。
-  記号は、してはいけないこと(禁止)を表しています。
-  記号は、しなければならないこと(義務)を表しています。

 警告	
	直射日光が当たる所や窓際に置かないでください。 レンズの焦点が合い、火災の原因となることがあります。(レンズ)
	空気以外のガス・液体は絶対に使用しないでください。 重大事故の原因となることがあります。(エアブロー)

 注意	
	ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。
	空気圧は0.34Mpa(3.5Kgf/cm ²)以下でご使用ください。 ケガの原因となることがあります。
	火気の近くで使用しないでください。 変形・溶解の原因となることがあります。
	照明器具及びACアダプターは絶対分解しないでください。 感電・火傷・怪我の原因となることがあります。(照明器具)
	移動の際は、レンズを本体(フロントパネル)から外してください。 落下して、破損・怪我の原因となることがあります。(レンズ)
	エアーの配管及び電源コードの配線は、足などに引っ掛けないように適切に行ってください。 足等で引っ掛けて怪我の原因となることもあります。(エアブローおよび照明器具)
	健康のために、次のことをお守り下さい。 長時間連続して使用される場合は、1時間毎に10分～15分休憩し、目及び手を休ませてください。 粉塵は完全に補足できません。防塵マスク・防塵メガネを使用してください。 本装置のみでは、吸塵することはできません。吸塵機に必ず接続してください。

照明器具の説明及び注意書きは別紙に記載されております。併せてお読みください。

各部の名称

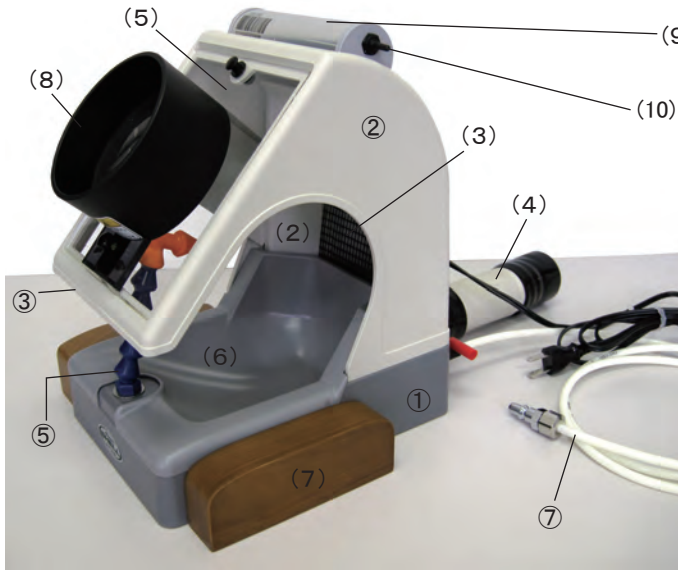


図1

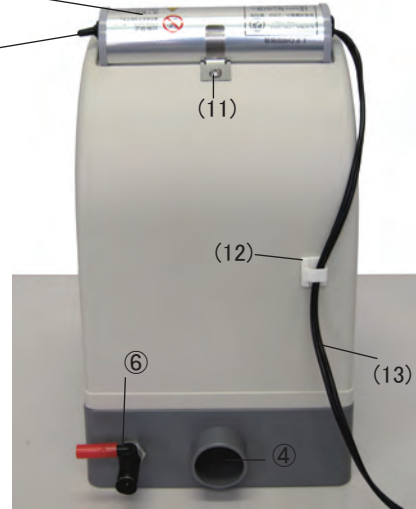


図2

- | | | |
|-----------------|------------------|---------------|
| (1) 本体 | (2) ファネル | (9) LED照明器具本体 |
| A 本体 | (3) フィルター | (10) スイッチ |
| ① ベース | (4) 吸塵ホース・カフスAB付 | (11) 落下防止金具 |
| ② カプセル | (5) フロントパネル | (12) ケーブルクリップ |
| ③ スプラッシュボード | (6) 金属回収トレー | (13) 電源コード |
| ④ 吸塵口 | (7) ハンドレスト | (14) サイドパネル |
| | (8) レンズ式 | |
| B エアブロー | | |
| ⑤ エアブロー | | |
| ⑥ エアバルブ | | |
| ⑦ エア接続チューブ・プラグ付 | | |

準備と説明

■開梱

(1) 開梱したら、図3の内容どおりに部品が入っているか、ご確認ください。もし、不足部品がある場合は、販売店又は弊社までご連絡ください。

エア接続チューブ・プラグ付	ハンドレスト
吸塵ホース・カフスAB付	レンズ式
LED照明器具	ケーブルクリップ
落下防止金具	

(2) 輸送用保護テープを剥がしてください。



図3

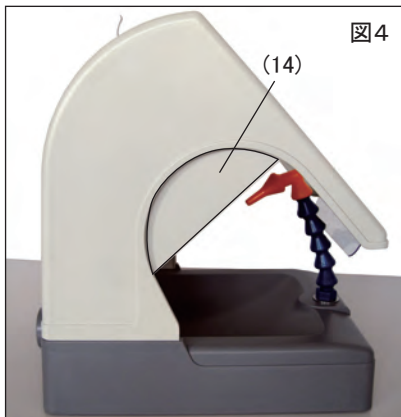


図4

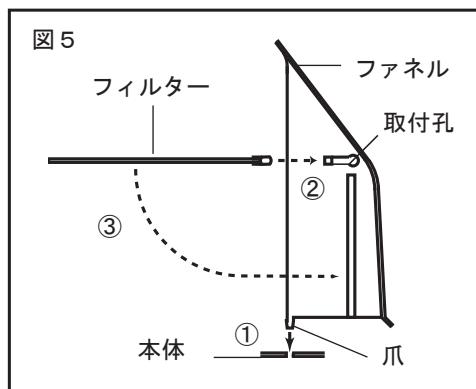
■サイドパネルの取り付け(図4参照)

- (1) パネルは本体(カプセル)にファスナーで固定されています。
- (2) 位置の移動は、パネルをカプセルから剥がしてください。
任意の位置でファスナー部を押さえて固定します。
* 位置の変更時はファネルを外してください。

■ファネル・フィルター

- ①ファネルは本体ベースの取付孔に垂直方向に抜差しします。
爪を破損しない様に慎重に行ってください。
本体から抜き出すときは、ファネル上部の把手部を利用して下さい。
- ②フィルターはファネルの取付孔に対し水平に奥まで挿入し、
- ③下方方向に回転して取り付けます。

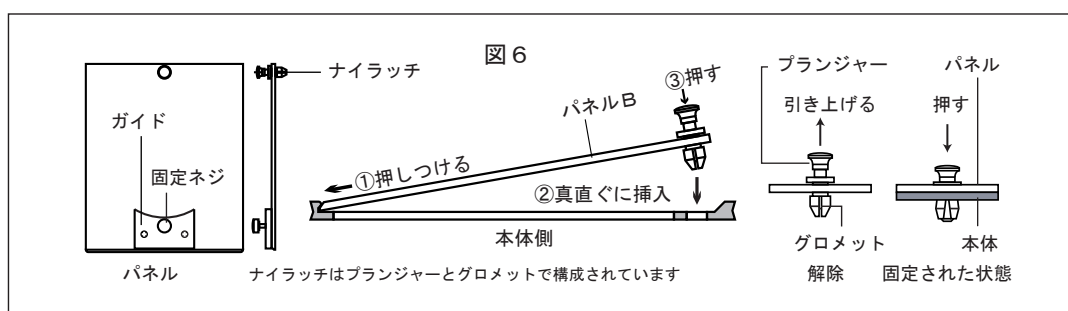
*ファネルの材質はABS系持続制電性樹脂です。



■吸塵ホース

- (1) 本体後方の吸塵口(図2の④)に付属の吸塵ホースの細径カフスを差し込みます。
- (2) 太径カフスを吸塵機又は吸塵設備(シャッター等)に接続してください。

■フロントパネル



*フロントパネルはレンズ(ホルダー)用ガイドが付いています。

*フロントパネルは、傷がつきにくい表面特殊硬化処理を施した耐磨耗性アクリル板を使用していますが、粉塵が付着した状態で擦りますと表面に傷が生じることが有りますのでご注意ください。

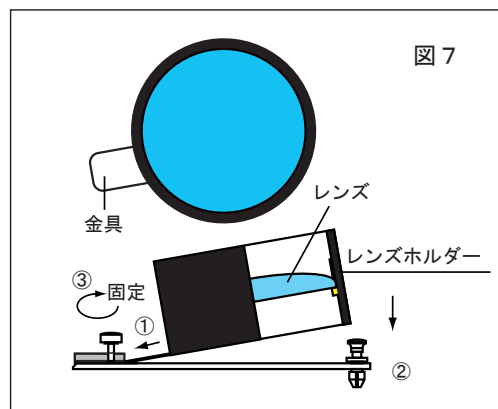
フロントパネルは交換部品として別売しています。

- (1) 開梱時はすでに本体(カプセル)に取り付けられています。
- (2) ブランジャーを引き上げますと、本体から取り外すことができます。
- (3) 再度取り付ける際は、①パネル下側を本体の溝に押しつけながら、②グロメットを本体のラッチ孔に真直ぐ差し込み、③ブランジャーを押し込みます。(図6)

■レンズ

約2倍率の大口徑平凸レンズです。レンズホルダーも作業に集中しやすくなっています。

- (1) ①レンズホルダーの金具先端をガイドのレール部分に挿入し、②レンズホルダーを下げながらレール奥まで金具を挿入します。
- (2) レンズの位置を調整してください。
- ③固定ネジを時計方向に回して固定します。(図7)



■ハンドレスト

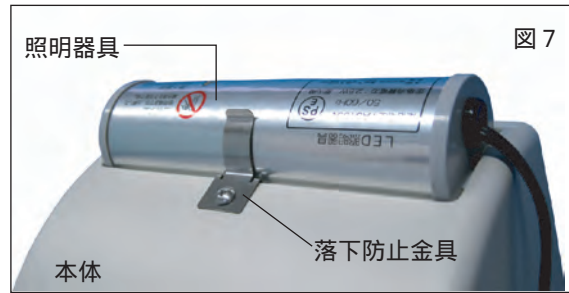
ハンドレストは木製です。表面はオイル仕上げです。お手入れは柔らかい布で水拭き程度にしてください。移動の際は、本体から離して移動してください。ハンドレストには磁石が埋め込まれています。磁石側を本体ベースに添わせてお好みの位置に合わせてください。



注意

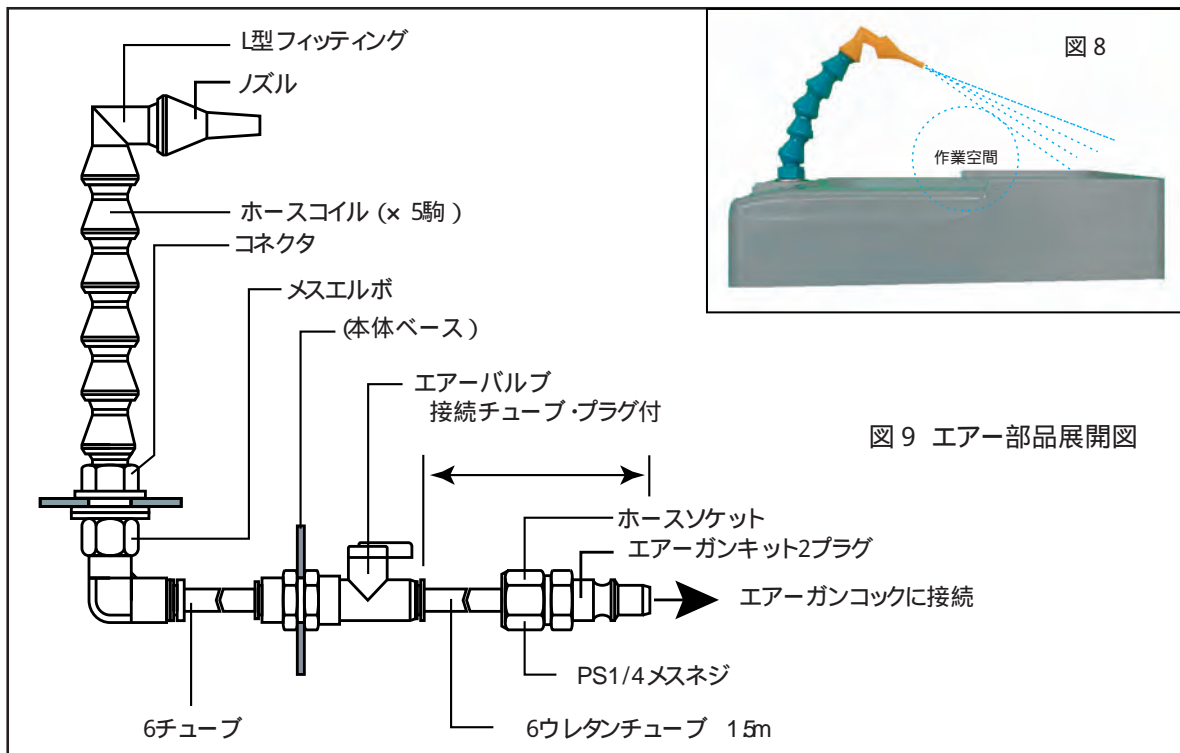
強力な磁石です。時計・フロッピーディスク等の磁気記憶媒体を近づけないで下さい。磁気により、破損する恐れがあります。

照明器具 (別紙参照)
 * 照明器具を本体カプセルにセットし、付属の落下防止金具を取り付けてください。(図7)



注意	移動の際、(把手代わりにして)照明器具を持たないで下さい。
注意	取付孔の裏側はナイフエッジになっています。照明器具の着脱時は厚手の手袋を着用して、ケガをしないようにしてください。

エアブロー



- (1) 付属の接続チューブをエアバルブの奥まで差し込んでください。
- (2) プラグをエアガンコックにさしこみます。エアガンコック以外に接続する場合は、プラグを外せば Oリング付き 1/4インチメス金具が付いていますので、別売の配管部品等を用いて配管してください。
- (3) コネクタからノズルの間は 65mmの小半径まで曲げられます。
 それ以上曲げると切り離されます。強く押し込みますと、再び接続することができます。
 ホースコイル部を短くする場合は、前述の操作を行い、1~2個のコイルを外します。
- (4) エアバルブは、本体後方に付いています。吐出する場合は、左手でノズルを持ち、右手で徐々に(左手で方向・強さを感じながら)バルブを調節致します。
- (5) エアを研削物のやや上方に通過させ吸塵口の方向に当てるようにします。(図9参照)
 当てる角度により粉塵がはねかえる場合がありますので、ご注意ください。
- (6) 金属回収トレイを取り出す場合は必ずエアを止めて下さい。

逆流(逆噴射)要注意!

ご注意	作業開始時は、吸塵 ON エア ON の順に操作してください。 作業終了時は、エア OFF 吸塵 OFFの順に操作してください。 逆流防止のためです。エア吐出時は、常に吸塵するようにしてください。
------------	--

注意	エア配管は無負荷状態(圧力0)で行ってください。 チューブが暴れ、怪我の原因になることがあります。
-----------	--

■金属回収トレー

- (1)右図のように取り外してください。
- (2)トレーを本体から外す時、ハケ等でトレー奥に切削品を集め、こぼさないように、丁寧に取り出してください。

■本体(ベース&カプセル)

- (1)ベース材質はABS系持続制電性樹脂で、持続的且つ、高性能な帯電防止効果が得られます。
- (2)カプセルはベースと接着されています。

■スプラッシュボード

カプセル正面前部に粉塵はね止め用として貼り付けられています。力を加えないでください。

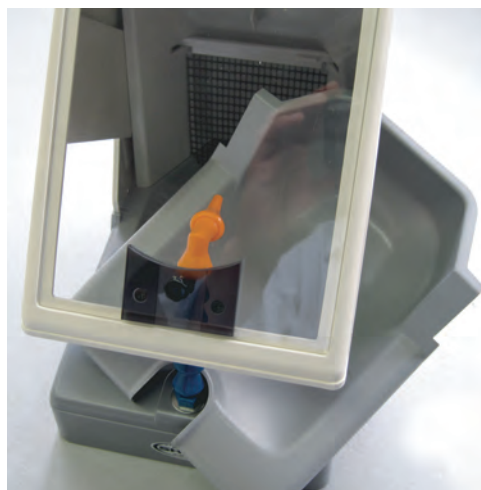
■お手入れのご注意

- (1)フロントパネル及びレンズは、市販のレンズクリーナー又はガラスクリーナーをご使用ください。
- (2)その他の部分は半乾きの柔らかい布で拭いてください。シンナー等の有機溶剤は決して使用しないでください。
- (3)家庭用洗剤を使用する場合は中性洗剤のみとして、後で水拭きを行い、洗剤成分を残さないようにしてください。

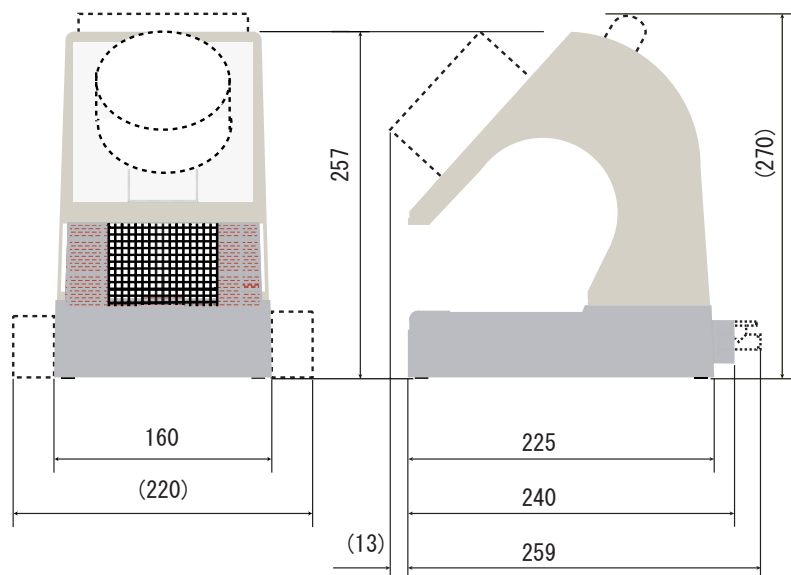
■その他

ワークカプセル スーパーシェル は作業性を重視した前方開放型ボックスです。密閉式ボックスとの大きな違いは、ベルト式エンジン用ハンドピースが使用できることです。作業性を重視しましたので、開放部より比較的重い切削粉が若干出ますが、軽い粉塵は効率良く吸塵致します。吸塵設備又は吸塵機の性能で吸塵効率が左右されます。吸塵力が落ちている場合は吸塵機のメンテナンス等を行ってください。

- (1)本体移動時はレンズ(ホルダー)・ハンドレスト・エア接続チューブ・吸塵ホース・電源コードを外し、本体ベースを両手で持ってください。
- (2)ハンドピースを回転した状態で手から離さないで下さい。
エンジン・モーター・ハンドピースの説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。



仕様



- 寸法 左図参照
- 重量 1.4kg
- 定格電圧 AC100V 50Hz/60Hz
- 消費電力 2.5W
- 材質
 - ・本体ファネル
ABS系持続制電性樹脂
 - ・エアノズル
アセタール樹脂
 - ・フロントパネル
表面特殊硬化処理済アクリル樹脂
 - ・拡大レンズ
ガラス
 - ・レンズホルダー
塩ビ
 - ・吸塵ホース
特殊オレフィン 他
 - ・エアチューブ
ポリウレタン 他

株式会社 センジョー

〒535-0002 大阪市旭区大宮5丁目6番12号
TEL.06-6953-2341 FAX.06-6954-0080
<http://www.senjo.co.jp>